

組合だより

令和2年7月15日発行

No.395

静岡共済協同組合

代表理事 鈴木 英代

本部 浜松市中区新津町610

TEL 053-465-5391

支部 島田市大井町2279-2

TEL 0547-36-1198

私は、趣味と実益を兼ねて、家庭菜園を少しばかりやっております。春から秋頃までの楽しみです。3月頃から、土を耕し肥料を入れて土づくりを始め、4月から5月初旬に畝を作りマルチをかけ、苗を植え付けます。

ナス、ピーマン、トマト、シシトウ、生姜、サツマイモ、落花生など、好きなものを順々に植え付けます。素人ですので、毎年、毎年試行錯誤です。なかなか同じように収穫できませんし、見た目も良いものばかりではありません。手間もかかります。土を耕すことも重労働ですし、今の時期は草とりも大変です。草は1週間たてば、元の状態になってしまいます。でも、根気よく草をとり、水や肥料をやるなど手間をかければ、それなりの成長をして実をつけてくれます。今年は、すでに長ナスが大きく成長をしました。これから収穫の楽しみがしばらく続きます。

家庭菜園の野菜たちは、失敗もありますが、手をかけただけの答えは、返ってくるように思えます。では、人間はどうでしょうか。

ある指導者の方から、「手をかけ丁寧に育てて

いるつもりなのですが、なかなか成長する兆しが見えないのです。成長しないのは、指導する人間の、指導方法が悪いとしか言えないのでしょうか。これまで何人もの人間を見てきました。自分より若い多くの人々と仕事をしてきましたが、どうにもなりません。こんなことは初めてです。どうしたら良いものかと悩んでいます。」との話を耳にしました。

指導する方が手を差し伸べているのですから、その手を握り返してくれれば良いだけなのですが、それが出来てないらしいです。自分の殻に閉じこもっているように思えるそうですが、その殻は外からは破ることは出来ません。自分で打ち砕かなければ、外に出てくることは出来ないのでしょうか。自分から一歩前に出る力が無いのでは、成長は望めないと考えますが、どうでしょうか。ある方からは、「こちらがめげてはダメだよ」という言葉をかけられたそうです。根気よく、気長に見守るしかないのだろうか、悩み続けておられるそうですが、答えが無いのはむなしいですね。

お知らせ

- ◇ 夏季の賞与支払届を提出する時期になりました。支払日・各人別支給明細をお知らせ下さい。
- ◇ 算定基礎届・月額変更届等により、標準報酬月額の変更変更(保険料変更)があったときは、被保険者の方へ、内容を通知していただくようお願いいたします。
- ◇ 労働保険の第1期分の口座振替日は**8月7日(金)**です。
- ◇ コロナウイルスの影響により**4月～7月**に支払われた給与が著しく下がった方で一定の条件に該当する場合は翌月から標準報酬月額が下がり保険料が安くなるという特例が設けられました。詳しくは各事業所の担当者に聞いて下さい。
- ◇ **熱中症にご注意を**
のどが渇いていなくても、こまめに水分を摂りましょう。ペットボトル症候群(急性糖尿病)に要注意。通常の水分補給は水又はお茶で、ジュースや炭酸飲料は糖分の摂りすぎになるおそれがあります。暑いときの活動は、こまめに休憩を取りましょう。屋外で十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できるときはマスクを外すようにしましょう。
- ◇ 静岡共済協同組合は、**8月13日(木)～17日(月)**が夏休みとなります。

